**気仙沼水産資源活用研究会で「地域おこし協力隊」を募集中！**

～活用されていない水産資源で、地域の新しい産業・新しいモデルをつくる～

（宮城県気仙沼市）

**【起業準備・副業OK!】行政と地域の水産加工会社が連携して、水産資源を有効活用した新商品開発・販売に挑む。地域の産業づくりを推進する、プロジェクトマネジメントスタッフを募集!**

気仙沼市における新たな産業の創出に向け、地元企業経営者、大学研究機関、大手企業のアドバイザーなどをつなぐコーディネーターとなって、新規事業の企画・開発を推進して頂きます。

気仙沼水産資源活用研究会〔開発商品ラインナップ〕



◆団体概要

設立：2013年 11月 28日

代表者名：佐藤俊輔

構成：会員企業２６社、地域おこし協力隊員２人（事務局：気仙沼市）

事業費：令和元年度20,000,000円

事業内容：産・学・官が連携し,若者が帰って来て働きたくなるような、これまで気仙沼になかった高度で高収益な事業を創出する。具体的には地域資源を活用した化粧品,機能性食品,化成品の新商品開発。

WEB：<https://kesemo.com/>

Facebook：<https://www.facebook.com/kesemo/>

◆主な仕事内容

１　プロジェクトマネジメント

事業全体における進捗管理等のマネジメントを行うほか、商品開発に向け、大学や研究機関等と連携して、資源の機能性等の研究・分析の調整窓口を担います。（実際の研究は外部専門機関に任せます。）

２　商品開発

商品開発は、コスメ・貝・化成品・発酵食品等のワーキンググループ方式で進め、そのコーディネート業務を担います。

３　販売促進

ホームページやフェイスブック、イベント出展等のプロモーション企画や、首都圏等におけるＰＲ活動を行います。

◆応募資格　※次のすべての項目に該当する方が対象となります。

１　３大都市圏をはじめとする都市地域等※から生活拠点を市内へ移し，住民票を異動することができる方

２　地域の活性化に深い知識と熱意を有し，積極的に活動できる方

３　心身ともに健康で，地域になじむ意思を有し，誠実に活動を遂行できる方

４　普通自動車運転免許を持っている方

５　パソコン（ワード，エクセルなど）の一般的な操作ができる方

６　活動期間終了後に気仙沼市において起業・就業し，本市にとどまる意思のある方

※　条件不利地域（過疎法，山村振興法，離島振興法等の指定地域）以外の地域に住んでいる方が対象となります。ご自身の住民登録地について，該当するかどうか不明な場合はお問い合わせ下さい。

**募集要項**

|  |  |
| --- | --- |
| 雇用形態及び活動時間 | ・気仙沼水産資源活用研究会との雇用契約となります。（気仙沼市から地域おこし協力隊として任命されます。）  ・雇用期間は、令和２年４月１日から令和３年３月31日となります。  ・雇用期間は１年ごとに最長３年間まで延長する場合がありますが，期間の延長については，年度毎に協議の上，当研究会で判断させていただきます。  ※地域おこし協力隊として３年間の活動後はご自身の志向により、「起業」などのステップに進んで頂きます。 |
| 勤務時間・休日 | 週29時間以内での稼働となります。標準的な稼働時間は、月曜日から金曜日までの５日間のうち４日間において、９時から17時15分までで，日曜日・月曜日・国民の祝日は勤務を要しません。ただし，業務によって割り振られた休日に勤務する場合は，別の日に振替となります。  年次有給休暇については，任用期間に応じて取ることができます。その他の有給休暇は結婚・忌引・裁判員等として出頭する場合です。  ※週29時間以外は「地域活動」や「起業準備」、業務委託やフリーランスとしての「副業」など、ご自身の関心に応じて活動してください。 |
| 報酬 | 月額200,000円以内 （左記のほか通勤手当相当額を支給します。）  ※給与以外の報酬としては、自ら研究開発や商品開発に携わることで,商品開発や販売のノウハウが習得可能であり、事業に関係する気仙沼市内の産学官の関係者（経営者,研究者,市職員）との人脈が形成できるなどのメリットがあります。 |
| 待遇及び福利厚生 | ・健康保険・厚生年金・雇用保険の社会保険に加入します。被雇用者負担分は上記報酬支払時に天引きします。  ・旅費・活動用車両の借上料等、隊員としての活動に要する経費は，報酬とは別に「隊員活動コーディネート業務」の予算の範囲内で対応します。なお、住居費については、その予算の範囲内において、一部支給できることがあります。  ・転居に要する費用，光熱水費等の生活に係る経費，自治会費等は個人負担となります。 |
| 提出書類 | 志望書、履歴書、住民票の写し、普通自動車運転免許証のコピー  ※志望書，履歴書の様式は，●●からダウンロードできます。 |
| 応募方法 | 上記提出書類を下記あてにメールに添付または郵送してください。  【提出先】〒988-8501　宮城県気仙沼市八日町一丁目１番１号  気仙沼市産業部水産課加工振興係  E-mail：[suisan@kesennuma.miyagi.jp](mailto:suisan@kesennuma.miyagi.jp) |
| 募集期限 | 令和２年２月14日（金） |
| 選考方法 | ・書類選考として、資格要件（住民登録地の確認），書類内容を本市で審査し，選考結果を通知します。  ・書類選考合格者による面談は、気仙沼市内にて実施します。  ・最終の選考結果は，面接受験者に通知します。 |
| その他 | 応募のために必要な費用（郵送料等）は応募者の負担となります。 |

◆この仕事のやりがい

気仙沼水産資源活用研究会の事業は、気仙沼市長自らが本事業の発案者です。市長、副市長と定期的に進捗確認、方針決定をしながら事業を推進します。そのため、市全体のプロジェクトとして、責任とやりがいのある役割を担うことができます。また、市内の20社以上の経営者、大学、研究機関と連携して進めるプロジェクトのため、幅広い人脈を形成することができます。

◆私たちのビジョンとミッション

産・学・官が連携し,若者が帰って来て働きたくなるような、これまで気仙沼になかった高度で高収益な事業を創出し、具体的には地域資源を活用した化粧品・機能性食品・化成品等の新商品を開発します。

・短期目標:高付加価値事業の構築

・中期目標:高収益企業群の形成

・長期目標:新産業・雇用の創造

◆代表者メッセージ

気仙沼水産資源活用研究会 会長／佐藤　俊輔



「気仙沼水産資源活用研究会」には現在26社の地元企業が参加しており、地域内外の会社、研究機関やアドバイザーと協力し活動しています。

埋もれた地域の資源を発見し、今までにない全く新しい商品を開発すること。その価値を広め、事業として成り立たせていくこと。

何れも簡単ではなく、時間をかけて真剣に取り組まなければなりません。しかし、様々な分野の最前線から集まった仲間と課題を解決していったり、新たな市場に飛び込んでいくことで、通常の企業では得られない素晴らしい経験をすることができます。

気仙沼という場所自体が、震災以降様々な新しい取り組みの発信源となっており、当研究会もその中心の一つです。研究会のみではなく、当地に集まる人材との交流も若い皆さんにとっては大きなメリットだと思います。興味のある方は是非一度話を聞いてみて下さい。

[プロフィール]

2001年　中央大学経済学部卒業。

2005年　㈱カネダイ就職、2017年代表取締役専務就任。

2019年　気仙沼水産資源活用研究会　会長に就任

◆現担当者からのメッセージ

研究開発、商品開発、プロモーション、販売促進などの各種戦略立案とそのコーディネーション、一般事務、会計など多岐に渡る業務に携わっています。新たな自由な視点をこれまで培ったノウハウ、アイデアで新たな商品開発/販売促進を通して地域づくりに貢献できてやりがいと自分自身が成長できる仕事です。〔隊員歴：2年6ヶ月／男〕

産学官連携で水産資源を有効活用した新商品開発・販売に挑むことはとてもチャレンジングな試みです。そのため、「すごいスキル」や「役立つ資格」、「あふれる自信」などが必須なのではないかと思われるかもしれません。ですが、これまでの地域になかった取組みを多くの方々のお力を借りて進めていくため、「素直さ」や「柔軟さ」により、今あるもので何をどうすべきなのかを解決していくことが重要になってきます。もしスキルや経験に自信がなかったとしても、多岐にわたる業務の中で自分自身が成長でき、かつ地域に貢献できる仕事ですので、ぜひエントリーしてみてくださいませ。〔隊員歴：2年5ヶ月／女〕

◆問い合わせ先

気仙沼市産業部水産課加工振興係　藤田・熊谷（基）

〒988-8501　宮城県気仙沼市八日町一丁目１番１号

TEL：0226-22-3435　／　FAX：0226-22-8884

E-mail：[suisan@kesennuma.miyagi.jp](mailto:suisan@kesennuma.miyagi.jp)